

## 安全上のご注意

● ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

**警告** この警告事項に反した取扱いをすると、人が死亡または重傷などを負う可能性があることを示します。

**注意** この注意事項に反した取扱いをすると、人が傷害を負うまたは物的損害を負う可能性があることを示します。

**!** 「必ずしてほしい行為」を表します。

**!** 「禁止」を表します。

**!** 「分解禁止」を表します。

**!** 「接触禁止」を表します。

### 警告

**!** 日本の水道水の水質基準に適合した水以外では使用しないでください。

● 体調を損なうおそれがあります。

### 注意

**!** 分解、改造はしないでください。

● 浄水器および水栓にかかる修理に関しては、修理技術者以外は行わないでください。

● 故障や破損、けが、漏水の原因になります。

**!** 凍結しない場所に設置してください。

● 凍結のおそれがある場合は、凍結予防の措置をとってください。

● 凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害が発生するおそれがあります。

凍結予防は次のいずれかを行ってください。

例 1：暖房などにより室温が 0°C 以下にならないようにしてください。

例 2：水栓から水を少量流したままにしてください。

**!** ホースを極度に折り曲げないでください。

曲げ半径は 60mm が限度です。

● ホースの破損・漏水や充分な流量が出ない場合があります。



**!** 净水口に直接手を触れたり、布巾で掃除しないでください。

**!** 必ずアンダーシンク浄水器(II型)専用の水栓(元止め式水栓)に接続してお使いください。

● 水圧がカートリッジに直接かかる配管方法(カートリッジを水道本管に直接接続した場合・先止め式水栓の使用・浄水器I型用の配管)は、行わないでください。水圧による破損、漏水のおそれがあります。

**!** 施工についてはメーカー指定の部品を使用してください。

● 指定された部品以外では漏水などのおそれがあります。

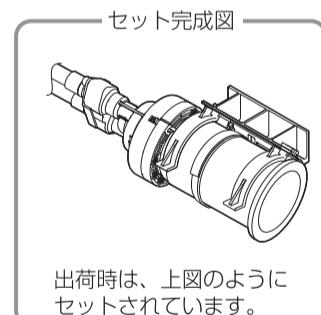
**!** 出入口ホースが正しく接続されているかを確認してください。

● 活性炭漏れのおそれや浄水が出ない場合があります。

## 施工について

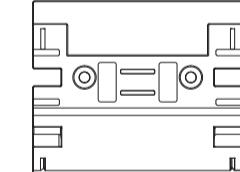
### 1 施工部品

● 下記部品がそろっていることを確認してください。

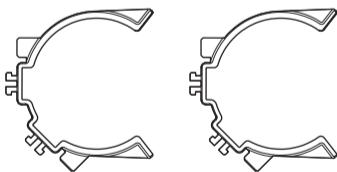


セット完成図  
ホルダー部材

・ホルダー本体 1個



・ホルダー取付部 2個



・ビス 2個



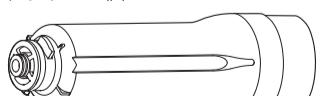
・固定用バンド 1本



ダミーカートリッジ 1個



カートリッジ 1個

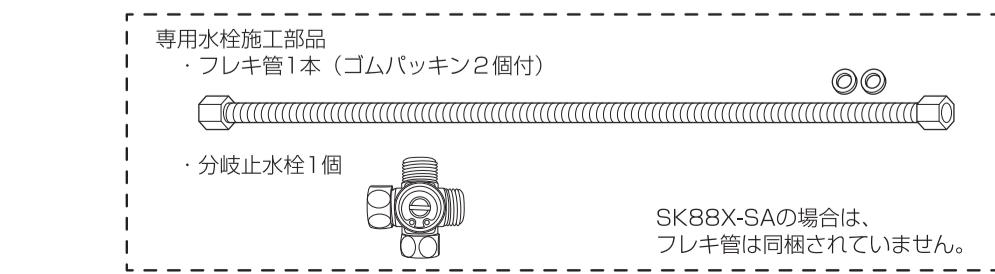


・取扱説明書(保証書付)

・施工説明書(本書)

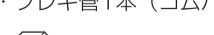
・ご入居されたお客様へ(使用上の注意書き、輪ゴム付)

各 1 部



専用水栓施工部品

・フレキ管 1本(ゴムパッキン 2 個付)



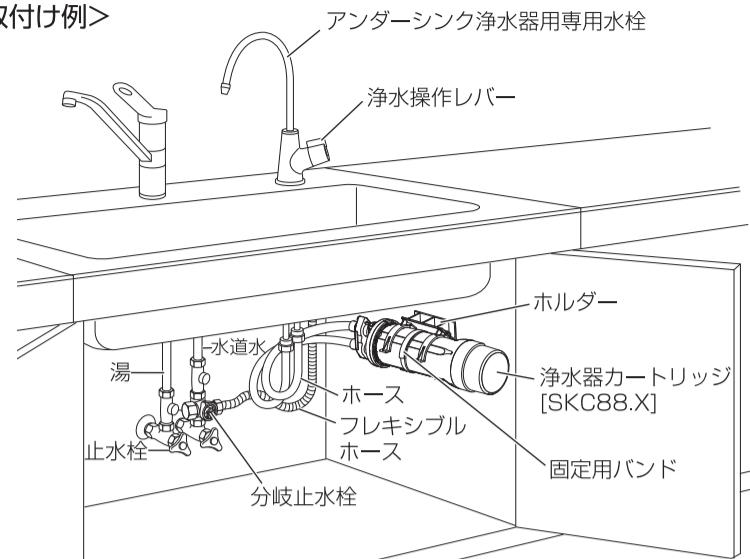
・分岐止水栓 1個



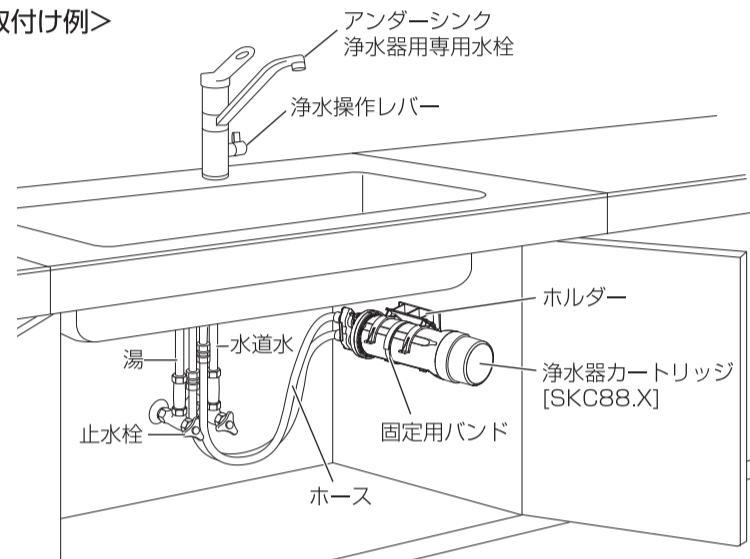
SK88X-SA の場合は、  
フレキ管は同梱されていません。

### 2 取付け例

<専用水栓取付け例>

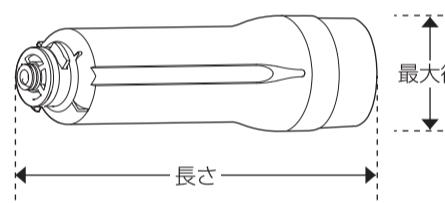


<複合水栓取付け例>



\*イラストと設置方法、部品等が異なる場合がありますので、ご了承願います。

仕様



- 寸法  
最大径 82mm  
長さ 262mm
- ホース長さ  
800mm
- 重量(満水時)  
0.58kg (0.96kg)

### 3 設置条件

詳細は、水栓の施工説明書を参照ください。

#### ● 水圧条件

給水圧力 最低必要圧力 70kPa (0.7kgf/cm<sup>2</sup>)  
最高圧力 350kPa (3.5kgf/cm<sup>2</sup>)

● 350kPaを超える給水圧力の場合は、市販の減圧弁で水圧条件の範囲内まで減圧してください。

### 4 配管との接続

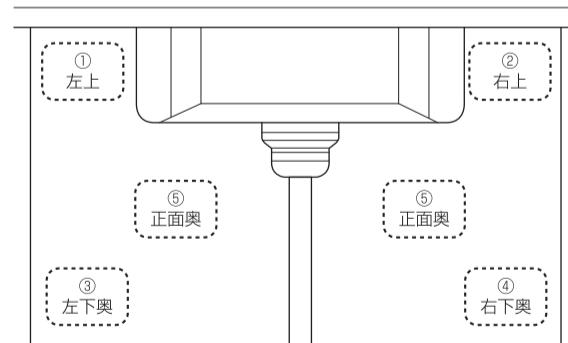
● 水栓の施工説明書に従って確実に施工してください。

### 5 浄水器の据付けと配管への接続

#### 1. 浄水器の設置位置決め

右図の通り、シンク付近の5ヶ所(①～⑤)からホルダーを設置する位置を決めます。

表1のように、浄水器の設置位置によって、カートリッジの置き方やカートリッジ取り出し向きが異なります。



(表1)

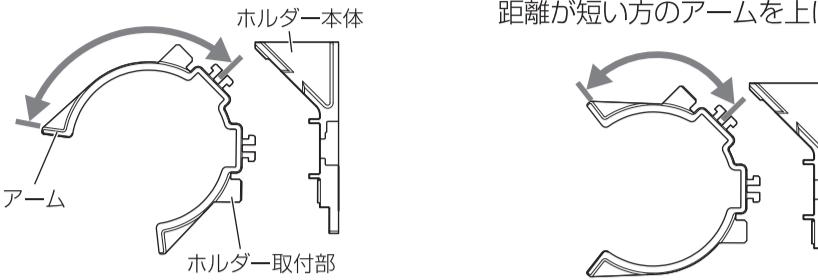
浄水器設置位置	①シンク左上 ②シンク右上	③シンク左下奥 ④シンク右下奥	⑤シンク正面奥
1. カートリッジの置き方	横置き	縦置き	
2. カートリッジ取り出し向き	壁面に対して 45°		壁面に対して 90°
設置後ホルダー外観	①	③	⑤
①～④はセット完成図の状態で設置できます。 ⑤は本施工説明書の裏面を参照ください。	②	④	横向きにも取付けできます。

## 5 浄水器の据付けと配管への接続（つづき）

### 2. ホルダーの組み立て

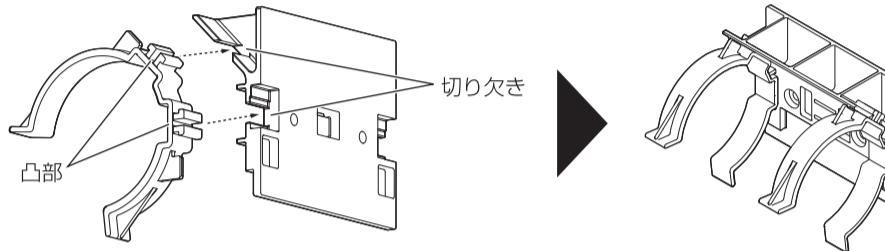
ホルダー本体と、ホルダーアームを組み立てます。

- (1) 手順1で確認した浄水器設置位置に合わせホルダーアームを組み立てます。
- 浄水器設置位置①～④の場合  
ホルダーアームの凸部から先端までの距離が長い方のアームを上にします。
  - 浄水器設置位置⑤の場合  
アームホルダーアームから取りはずしホルダーアームの凸部から先端までの距離が短い方のアームを上にします。

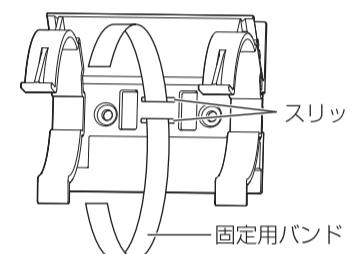


①～④はセット完成図の状態で設置できます。

- (2) ホルダーアームの凸部2ヶ所を、ホルダー本体の切り欠き2ヶ所に合わせ、カチッと音が鳴るまで押し込みます。  
同様に、もう1つのホルダーアームもホルダー本体に取付けます。



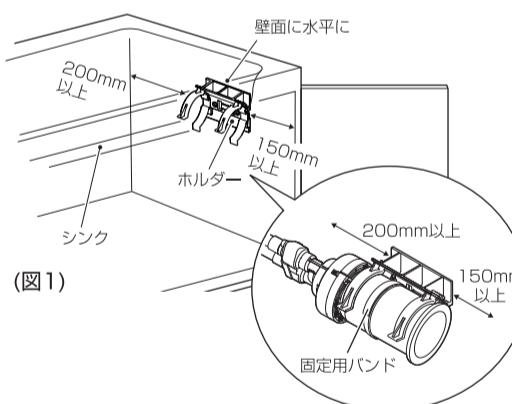
- (3) ホルダー本体のスリットに固定用バンドを通して、図のように取付けます。  
固定用バンドの真ん中をスリット位置に合わせてください。



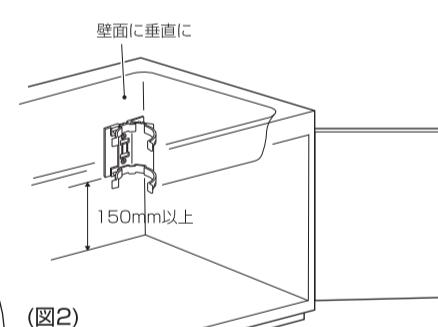
### 3. ホルダーの設置

- (1) 図1または、図2の寸法位置で位置合わせをします。

- 横置きの場合  
・前面から：カートリッジ交換を容易にするために150mm以上奥へ設置。  
・奥壁から：ホースが極端に曲がらないようにするために200mm以上手前側に設置。  
・天面から：ホルダーがシンクに干渉しないようにしてください。



- 縦置きの場合  
・底面から：カートリッジ交換を容易にするために150mm以上上へ設置。



- (2) ホルダーを固定します。

- 合板の場合：ビス2本  
・ビスは必ず製品に同梱されているものをご使用ください。

【軟質壁(ベニヤ板・化粧板・石膏ボードなど)に取付ける場合】  
ホルダーの取付け位置に、厚さ15mm以上の補強材が入っていることを確認してください。

壁の強度が不足する場合は、十分な補強を行ってください。

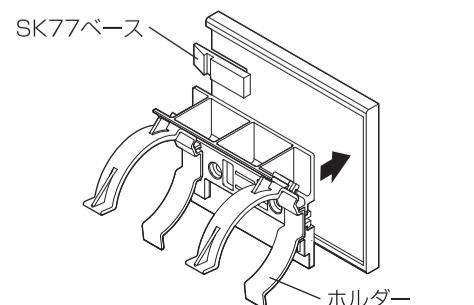
【硬質壁(コンクリートなど)に取付ける場合】  
付属のビス(呼び径4×16mm)に合うアンカーボルトを準備してください。

- 金属・プラスチックの場合：ビス2本  
・ビスは必ず製品に同梱されているものをご使用ください。  
・Φ3.0～Φ3.5の下穴を開けてからビスでホルダーを固定してください。

### SK77をご使用のお客様へ

既にSK77を設置されている方は、SK77ベース内に、ホルダーを固定することができます。

SK77ベースにΦ3.0の下穴を開けてからビスでホルダーを固定してください。

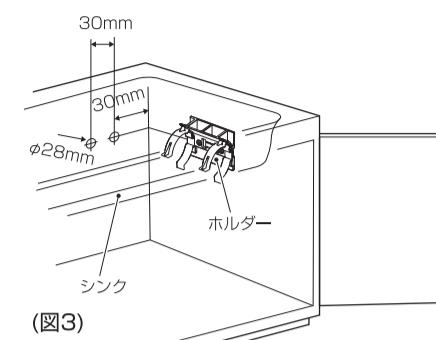


### 4. ホースの穴開け（確認窓がある場合）

ホース用の穴は、図3または、図4の位置にΦ28mmサイズで開けてください。

#### ● 横置きの場合

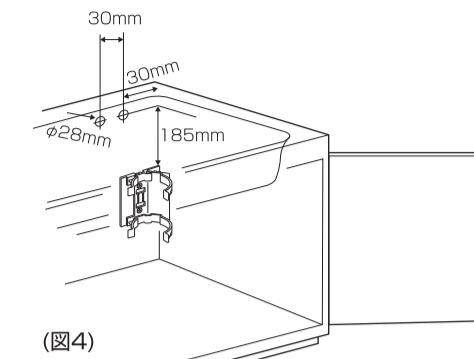
ホルダーの中心部の高さで、壁面から30mmの位置と、そこから平行に30mmの位置の2ヶ所



(图3)

#### ● 縦置きの場合

ホルダーの上端から185mmの高さで、壁面から30mmの位置と、そこから平行に30mmの位置の2ヶ所

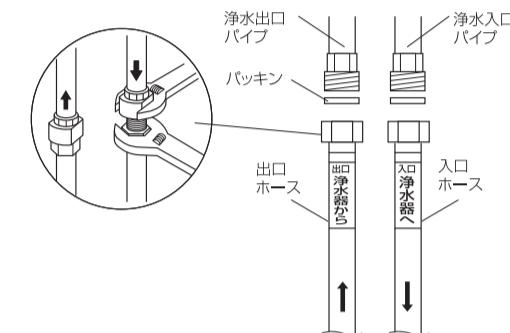


(图4)

### 5. カートリッジ接続部と水栓の接続

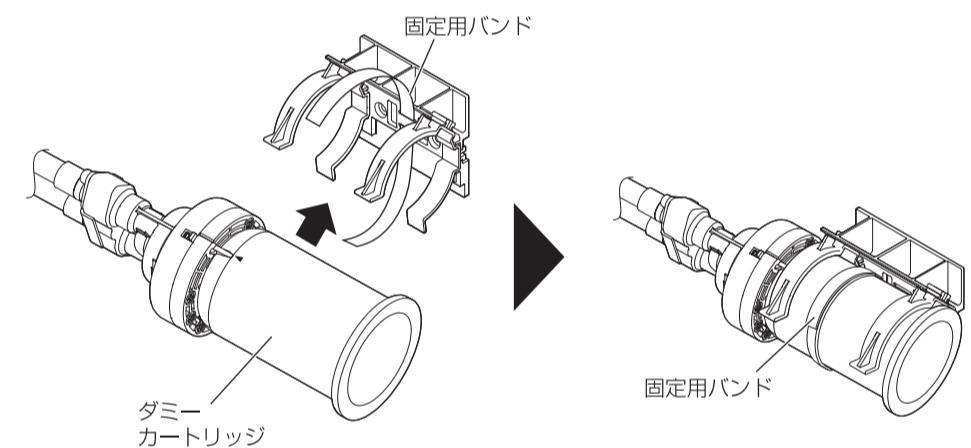
カートリッジ接続部側のホースを出入りの方向に注意して水栓を設置してください。

- 出口、入口ホースを回転させて、ホースがねじれないようにしてください。
- 水栓によっては省施工タイプのものがありますので水栓の施工説明書をご覧ください。
- 出口、入口ホースの取り回しにより、浄水器がホルダーにうまく取りつかない場合は、浄水出口パイプ、浄水入口パイプを曲げるなどして調整してください。



### 6. ホルダーへのダミーカートリッジ取付け

ホルダーにダミーカートリッジを取り付け、固定用バンドで固定します。  
カートリッジがはずれないことを必ず確認してください。



### 7. ダミーカートリッジについて

- 浄水器の設置から使用までに、2週間以上使用しないことがありますので、浄水の清潔を保つため、カートリッジの代わりにろ材を含まないダミーカートリッジを使用します。
- ダミーカートリッジは実際のカートリッジより小さいため、設置位置を決める際は、必ず手順3-(1)を参照してください。
- 水栓の竣工検査はダミーカートリッジをセットしたまままで実施し、2～3分間水を流して配管内の清掃も同時に実行してください。

## 6 設置および工事終了後の注意

1. 取付け後は、水道元栓、止水栓を開き、各部から水漏れ等がないかを確認の上、使用テストを必ず実施してください。
2. 水栓の浄水操作レバーが閉じていることを確認してください。
3. 給水、給湯側止水栓を開いてください。
4. 水量が多すぎたり、少なすぎることがありますので、設置後水量を調整してください。
5. 未入居の場合は、ダミーカートリッジを接続したままにして、カートリッジは入居される方が分かりやすい場所に置いてください。
6. カートリッジ接続部にダミーカートリッジまたはカートリッジを接続した際、必ずツマミ下凸部がカートリッジのリブを乗り越えていることを確認してください。不完全な接続は漏水の原因になります。
7. 必ず配管接続箇所で水漏れがないことを確認し、止水後、水槽をウエス等で拭いてください。
8. 「ご入居されたお客様へ」を水栓にぶら下げてください。

この施工説明書は「取扱説明書」とともにお客様にお渡しの上、大切に保管していただきよう

お問い合わせ先  
**トレビーノサービスセンター**

〒103-8666

東京都中央区日本橋室町2-1-1

フリーダイヤル 0120-32-4192

AM10:00～12:00/PM1:00～5:00(月～金曜日)(祝祭日・弊社休業日を除く)